

お取引様 各位

2021年7月6日  
株式会社リバスター



J I S 認証に係る製品の現状と今後の対応について

この度、弊社本社工場が出荷いたしました生コンクリートに、本来使用すべき骨材と異なる産地の骨材を混合し、使用していたことにつきまして、関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。過日に納入しました生コンクリートについて、現時点並びに今後の対応につきましてご連絡申し上げます。

記

2021年6月29日のJIS認証機関による立入調査では、2019年11月～2020年11月までの期間、標準化されていない砕石2005が混入し使用されたものであったとの指摘事項です。指摘された期間の判定は、JIS認証機関の判定会議の結果により対応していくこととなります。

弊社は、JIS認証又は、JISに適合した材料を使用しJIS Q 1011による品質管理、製造された生コンクリートを納入させて頂いております。納入したコンクリートの品質性能は、受入検査で実施されたスランプ、空気量、塩化物量及び圧縮強度の試験をもって品質が確認されており、品質を証明させて頂いております。特に圧縮強度については、この結果より呼び強度が確保されたことの証明となります。

今後の最終判断は、JIS認証機関及び行政となり、コンクリートの品質証明については必要な技術資料を基にJISに対応した製品であると判断を仰ぐことになると考えております。

みなさまには多大なご迷惑をお掛けしていること、重ねてお詫び申し上げます。

以上